

兵庫県立大学知の交流シンポジウム 2020 連携セミナー 第7回



日時 2020年11月19日(木) 17:00~18:00

内容

1)「環境 DNA を用いた生物多様性評価手法の開発と実践」

シミュレーション学研究所 土居秀幸

水を汲んで、その中の環境 DNA(水中に遊離している DNA 断片)を測定することで、水域生態系の生物種の分布、生物量、種の構成の解析手法が提案されています。数 L の水を採水するだけで、水域に何がいるかを明らかにする革新的な調査技術が確立されつつあります。これら環境 DNA 手法の様々な水域への応用事例をご紹介します。

2)「摩擦測定・摩擦界面観察について」

工学研究所 木之下 博

摩擦実験の条件は、目的とする摩擦形態によって一方向摩擦、往復摺動摩擦、ナニュートンから数十百ニュートンの荷重、摩擦速度、温度など、非常に多岐におよぶ。さらに摩擦界面は基本的には摩擦中は観察できず、どのような現象で摩擦が生じるか解明するのも困難である。本講演では、我々が開発した様々な摩擦測定装置や最近我々が行っている摩擦界面観察について解説する。

3)「液晶偏光コンバーターを組み込んだ顕微鏡, カメラ, レーザー加工機」

工学研究所 吉木啓介

偏光・位相の分布を自由に制御する透過型液晶光学素子を「偏光モード変換器」という製品名で製品化した。本デバイスを様々な光学機器に組み込むことで新たな機能を付与できる。本発表では、その事例をいくつか紹介する。

参加申し込み …… [ここをクリックして参加](#)

参加申込締め切り: 2020年11月18日(水)

お問い合わせ先 兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構

電話 079-283-4560

E-mail: sangaku@hq.u-hyogo.ac.jp